

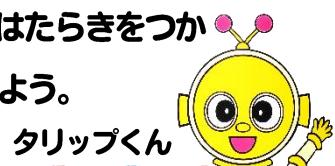


【つかうもの】

- わりばし ○つるすもの
- セロハンテープ ○いと

<かいせつ>

ふりこをつくって，“きょうしん”というはたらきをつかっておもいどおりにふりこをうごかしてみよう。



<せつめい>

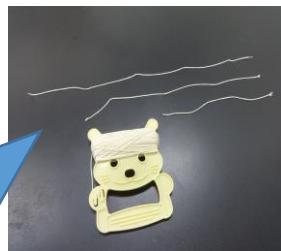
- ① わりばしをセロハンテープでくっつけよう



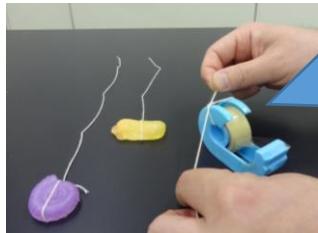
わりばしは、わってつかおう。5cmくらいかさなるようにして、ぐらぐらしないようにセロテープを5まきぶんきつくまこう。

- ② いとを3ぼんぶんにきりわけよう

はじめは、20cm・30cm・40cmの3ぼんにきりわけてみよう。ながさにきまりはないから、どんなながさでもいいよ。みほんはたこいとをつかったよ。



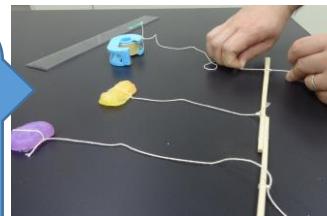
- ③ つるすものにいとをまきつけよう



かたむすびできるかな？ とれないようにしっかりむすんでね。つるすものはおとしてもこわれにくいものがいいよ。

- ④ わりばしにいとをまきつけよう

もつところから10cmくらいあけて、10cmずつあいたをあけてまきつけよう。つるすものがおさきいなら、もっとあいたをあけたほうがオススメだよ。



<あそびかた>

- ① おうちのひとにひだり・まんなか・みぎのどれをうごかしてほしいかきこう



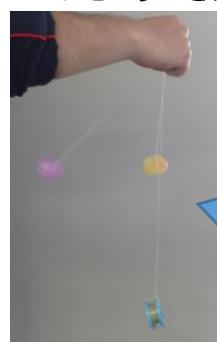
みぎのむらさきいのものをうごかしてみて！

- ② わりばしをてにもって、ばれないようにわりばしをもったてをまえ→うしろ→まえ→うしろとくりかえしうごかしてみよう



てをおおきくうごかそうとせず、すこしうごかすくらいでいいよ。うごかすときは、パワーをこめてうごかしているようにみせるとマジックっぽく見えるよ。

- ③ うごかしてほしいものがおおきくゆればはじめたら、いとのうごきにあわせて、てをうごかそう



ブランコをこいでいるように、いとのうごきにあわせてうごかそう。いとがみじかいほうがリズムがはやく、ながくなるとリズムがゆっくりになっていくよ。

【くふう】

いとのながさによって“ふれかた”にちがいがあるよ。つるすものなどもかえて、なんとかためしてみてね。じょうずになったら、おうちのひとをびっくりさせてね！